

2021年 3月 24日

鹿児島大学病院 眼科で網膜・脈絡膜疾患の治療を受けた患者さんへ

(医学系研究に関する情報)

鹿児島大学病院眼科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

走査型レーザー検眼鏡による網膜・脈絡膜構造の検討

【研究機関】

鹿児島大学病院 感覚器センター 眼科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 感覚器センター 眼科

教授 坂本泰二

【研究の目的】

健常眼と疾患眼における網膜・脈絡膜の構造を走査型レーザー検眼鏡にて評価した画像を比較することで、病態解明に繋げることを目的とします。

【研究の方法】

研究期間内に鹿児島大学眼科を受診された患者さんの、通常診療で得られたデータ（視力・眼圧・眼底写真、走査型レーザー検眼鏡の画像、光干渉断層計の画像など）を解析し、網脈絡膜疾患がそれぞれの機器でどのように映るのか比較し、走査型レーザー検眼鏡の有用性を検討します。

【対象となる患者さん】

2010年1月1日から2020年12月31日までに、鹿児島大学病院眼科科で網脈絡膜疾患の治療を受け、走査型レーザー検眼鏡（含光干渉断層計）による検査を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

診療録から、以下の情報を利用して研究を行います。

- ・眼科の一般的な検査結果（視力・眼圧・屈折・眼軸長など）
- ・検査によって得られた画像（走査型レーザー検眼鏡、光干渉断層計による網膜の断層写真と網脈絡膜血管の写真、眼底写真、自発蛍光検査、眼底造影検査など）
- ・性別、年齢、治療歴、当院眼科で測定した血圧、血液検査などの検査結果
これらの情報は研究責任者・研究分担者によって解析されます。情報管理の責任者は主任研究者となります。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

また、各種検査から得られた画像について専門的な処理が必要な場合には、（有）ニテックや浙江大学医学部（浙江省、中国）に委託することがありますが、その際は、匿名化した試料のみを提供し、個人情報を含む（対応表を含む）データは提供しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、公的研究費（厚生労働科学研究費）で実施しますので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番地1号

鹿児島大学病院 感覚器センター 眼科

教授 坂本泰二

電話 099-275-5402 FAX 099-265-4894